平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名　明治機械株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6334　URL　http://www.meiji-kikai.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 河野　猛
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長　(氏名) 高工　弘　TEL 03-5295-3511

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	990	△35.2	△53	―	△47	―	△132	―
25年3月期第1四半期	1,527	△48.7	43	△72.7	45	72.7	33	△78.3

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△78百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　25百万円　(△86.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△13.98	―
25年3月期第1四半期	3.54	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,827	1,316	27.3
25年3月期	5,234	1,394	26.6

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　1,316百万円　25年3月期　1,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,830	△7.0	61	46.0	61	64.4	△44	―	△4.64
通期	6,087	11.3	186	―	192	―	65	―	6.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	9,502,636 株	25年3月期	9,502,636 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	14,200 株	25年3月期	14,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	9,488,436 株	25年3月期1Q	9,488,436 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年６月30日）における経済情勢は、海外では、欧州政府債務危機問題の長期化、中国やインドにおける経済成長の減速等、依然として不透明な状況が継続している一方、国内では、政府・日本銀行による各種経済政策・金融緩和政策への期待に伴う株価の上昇や円高基調の緩和など、景気にやや持ち直しの動きも見られるようになりましたが、製造業の設備投資、個人消費及び雇用状況等を本格的に回復させるまでには至らない状況で推移いたしました。

このような中、当社及び当社グループは、引き続き受注・売上確保のために積極的な営業活動の展開、ＣＳ（顧客満足）を追求した製品・サービスの品質向上を図り、他方、予算管理の徹底、製造コストをはじめとするコストダウンならびに経費削減に取り組み、業績向上に鋭意努めてまいりました。

また、当期は、当社が新たに策定した「第３次中期経営計画」の初年度に当たり、この計画に基づく経営改善諸施策である「アクションプラン」を迅速かつ着実に推進していくことにより、確実に利益創出をして黒字基調を堅持する企業、コーポレート・ガバナンス体制の充実を含めた強固な経営基盤を構築していく所存であります。

このような状況下、当社グループの連結売上高は、受注競争激化による受注の伸び悩みや顧客の設備投資の先送りなどがあり、当社の小中規模プラントの工事進行基準による売上などはありましたが、990百万円（前年同四半期比35.2％減）となりました。

また、損益面に関しましては、売上高減少などの影響を受け、営業損失53百万円（前年同四半期は営業利益43百万円）、経常損失47百万円（前年同四半期は経常利益45百万円）となり、今般の不正会計による有価証券報告書等の虚偽記載に係る課徴金引当金繰入額を特別損失に計上したため、四半期純損失は132百万円（前年同四半期は四半期利益33百万円）となりました。

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

〔産業機械関連事業〕

製粉業界は、本年４月には輸入小麦の政府売渡価格が５銘柄の平均で9.7％の引上げがあったことから、製粉会社は業務用小麦粉の価格改定を行っております、販促活動に加え、小麦粉価格改定に伴う需要変動の影響もあり、国内業務用小麦粉の出荷は前年を上回り、また、副製品のふすまの価格も堅調に推移いたしました。しかし、販売競争や消費者の低価格志向などもあり、引き続き厳しい事業環境下で推移した模様であります。

一方、飼料業界は、主原料のとうもろこし価格が、米国の作付け遅れや需給の引き締まりから高値水準で推移しており、また、為替も円安で推移していることから、原材料価格は上昇しております。こうした原料状況を反映して、飼料メーカー各社は配合飼料価格を値上げしましたが、原材料価格の上昇分全てを転嫁できなかったことや飼料価格安定基金の負担金上昇による費用の増加など、依然厳しい事業環境にありました。

このような状況の中、売上高につきましては、ミル・シフター設備設置工事、馬用飼料製造設備増設工事等（工事進行基準適用）などの各種製粉・飼料設備工事のほか、その他主力製品のロール機、ピューリファイヤー、シフター、精選諸機械などに、連結子会社株式会社東京製粉機製作所の売上が加わり、売上高は978百万円（前年同四半期比35.4％減）となりました。損益面に関しましては、プラント工事ほかの予算管理の徹底、経費削減などに努めましたものの、営業損失63百万円（前年同四半期は営業利益34百万円）となりました。

〔不動産関連事業〕

当社は本社ビルの賃貸を行っており、売上高12百万円（前年同四半期比0.7％減）、営業利益10百万円（前年同四半期比13.8％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債、純資産に関する状況

資産

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は4,827百万円となり、前連結会計年度末に比較して406百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が143百万円、受取手形及び売掛金が327百万円減少したことなどによるものであります。

負債

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は3,511百万円となり、前連結会計年度末に比較して328百万円減少いたしました。これは主に、前受金が106百万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が233百万円、長期借入金が143百万円減少したことなどによるものであります。

純資産

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は1,316百万円となり、前連結会計年度末に比較して78百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が24百万円、為替換算調整勘定が30百万円増加したのに対し、利益剰余金が132百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年５月14日に公表いたしました平成25年３月期の連結業績予想につきしては、平成25年８月６日に公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」により変更しております。（詳細は当該開示資料をご覧ください。）

なお、平成25年８月６日に公表いたしました平成25年３月期の連結業績予想に変更はありません。

＜参考＞

業績予想数値（平成25年８月６日公表）　（単位：百万円）

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	第２四半期(累計)	2,830	61	61	△44
	通期	6,087	186	192	65
個別	第２四半期(累計)	2,091	26	24	△65
	通期	4,610	115	156	63

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,904	1,101,248
受取手形及び売掛金	1,058,958	731,447
商品及び製品	93,900	109,298
仕掛品	497,410	561,931
原材料及び貯蔵品	80,366	79,028
その他	83,960	53,852
貸倒引当金	△896	△606
流動資産合計	3,058,604	2,636,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	166,904	165,432
機械装置及び運搬具（純額）	58,363	56,396
土地	952,218	952,218
その他（純額）	42,991	41,061
有形固定資産合計	1,220,477	1,215,108
無形固定資産		
その他	46,576	47,800
無形固定資産合計	46,576	47,800
投資その他の資産		
投資有価証券	822,526	845,633
その他	148,159	145,084
貸倒引当金	△62,178	△62,178
投資その他の資産合計	908,507	928,539
固定資産合計	2,175,561	2,191,448
資産合計	5,234,165	4,827,649
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,404,194	1,170,351
短期借入金	781,333	702,606
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	23,887	1,481
前受金	7,915	114,884
賞与引当金	19,871	12,995
工事損失引当金	10,519	10,624
課徴金引当金	―	82,710
その他	179,093	156,524
流動負債合計	2,446,814	2,272,176

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	868,875	724,926
退職給付引当金	175,929	169,701
資産除去債務	19,698	19,698
その他	258,220	254,550
固定負債合計	1,392,724	1,238,877
負債合計	3,839,539	3,511,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,651,112	4,651,112
利益剰余金	△3,212,084	△3,344,746
自己株式	△8,941	△8,941
株主資本合計	1,430,086	1,297,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35,044	△10,951
為替換算調整勘定	△415	30,122
その他の包括利益累計額合計	△35,460	19,170
純資産合計	1,394,626	1,316,595
負債純資産合計	5,234,165	4,827,649

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	1,527,532	990,602
売上原価	1,235,713	810,383
売上総利益	291,818	180,218
販売費及び一般管理費	248,011	233,423
営業利益又は営業損失（△）	43,807	△53,205
営業外収益		
受取利息	28	1,081
受取配当金	9,720	5,644
負ののれん償却額	－	1,187
その他	3,575	11,191
営業外収益合計	13,324	19,104
営業外費用		
支払利息	9,710	8,460
持分法による投資損失	888	985
為替差損	－	1
その他	818	3,826
営業外費用合計	11,417	13,274
経常利益又は経常損失（△）	45,715	△47,374
特別損失		
課徴金引当金繰入額	－	82,710
特別損失合計	－	82,710
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	45,715	△130,084
法人税、住民税及び事業税	14,026	4,232
法人税等調整額	△1,892	△1,655
法人税等合計	12,133	2,576
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	33,581	△132,661
四半期純利益又は四半期純損失（△）	33,581	△132,661

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	33,581	△132,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,259	24,092
為替換算調整勘定	28,414	30,537
その他の包括利益合計	△7,845	54,630
四半期包括利益	25,736	△78,030
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,736	△78,030
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額（千円）	四半期連結損益計算書計上額（千円）（注）
	産業機械関連事業（千円）	不動産関連事業（千円）	計（千円）		
売上高					
外部顧客への売上高	1,515,302	12,230	1,527,532	－	1,527,532
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	285	285	△285	－
計	1,515,302	12,515	1,527,818	△285	1,527,532
セグメント利益	34,500	9,306	43,807	－	43,807

（注）　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致としております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額（千円）	四半期連結損益計算書計上額（千円）（注）
	産業機械関連事業（千円）	不動産関連事業（千円）	計（千円）		
売上高					
外部顧客への売上高	978,459	12,142	990,602	－	990,602
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	285	285	△285	－
計	978,459	12,428	990,887	△285	990,602
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△63,800	10,595	△53,205	－	△53,205

（注）　セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。